

**宮本エリアナさんが
観光名誉大使に就任**

8月14日(月)、本市と佐世保観光コンベンション協会は、本市出身で2015年ミス・ユニバース日本代表の宮本エリアナさんを佐世保観光名誉大使に任命し、市役所で委嘱状を交付しました。宮本さんは「観光名誉大使に就任でき、とてもうれしい。佐世保の魅力は美しい海。この美しさをアジアなど海外にも広くPRしていきたい」と笑顔で抱負を述べました。現在は東京を拠点にテレビやラジオなどで活躍している宮本さん。朝長市長は「さまざまな媒体で佐世保の良さを発信してほしい。自然体でPRをお願いします」と話し、宮本さんは「佐世保バーガーや九十九島水族館のイルカも大好き。若い人の定住につながるような活動を頑張ります」と意気込みを語りました。佐世保観光名誉大使は、佐世保にゆかりがあり、各界で活躍している著名人に本市の観光PRなどに協力していただくもので、今回で13件目となります。



**早霧せいなさんが
市長を表敬訪問**

8月9日(水)、本市出身で元宝塚歌劇団雪組トップスターの早霧せいなさんが市役所を訪れ、7月に宝塚歌劇団を退団したことや今後の活動などについて朝長市長に報告しました。早霧さんは「市民の皆さんから長い間たくさんの応援や支援をいただいて感謝の気持ちでいっぱいです」と話し、朝長市長は「トップに就任してからは緊張の連続だったと思います。長い間お疲れさまでした。早霧さんは佐世保の誇りです。今後ますますの活躍を期待しています」と激励しました。

早霧さんは県立佐世保西高校を卒業後、宝塚歌劇団に入団。2014年に雪組トップに就任してからは本拠地での全ての作品で動員率100%を超える快挙を成し遂げ、7月23日の東京公演をもって宝塚歌劇団を退団しました。今後も舞台での仕事を続けていくという早霧さん。これからも市民の皆さんの応援をよろしくお願いします。



8月31日(木)、本市と大塚製菓福岡支店は、市民の健康維持・増進等に関する連携協定を締結しました。この協定は、同社の熱中症対策や生活習慣病予防、災害時の健康維持管理などのノウハウを本市の施策などに反映し、市民の健康維持・増進につなげていくことを目的としています。県内では長崎県、波佐見町、杵岐市に続き4例目となります。締結式で山口副市長は「今回の協定締結を機に、教育やスポーツなど、さまざまな分野で連携し、市民の健康増進に貢献できることを期待しています」とあいさつし、同支店の後藤寛雄支店長は「市と情報を共有しながら、市民の健康をサポートしていきたい」と抱負を述べました。



**市民の健康維持・増進等に関する
連携協定を大塚製菓と締結**

新たに提案される新商品などは本紙やホームページ等で随時お知らせしますので、市民の皆さんの応援をよろしくお願いします。

**佐世保Only One つくる
プロジェクトが始動**



8月31日(木)、本市の特産品である九十九島とらふぐ、世知原茶、針尾赤マテ貝のブランド力をさらに強化する「佐世保Only One」プロジェクト「事業の方針発表会」が中央保健福祉センターで開催されました。「キリン絆プロジェクト」の一環で、地域活性化の専門家や生産者などが協議会を設立し、本市やキリンビールが協力しながら、消費者に選ばれる佐世保だけの食材づくりを考え、販路開拓や担い手不足、漁獲量減少などの課題に取り組んでいきます。